

Ⅲ 補正予算の内容

(単位：千円)

■ 南海トラフ巨大地震への対策 3,864,000

【都市整備部・環境農林水産部】

南海トラフ巨大地震に伴い液状化により沈下する恐れがある防潮堤等について、浸水被害が想定される区間で測量や設計等を実施するとともに、着手が可能な箇所から地盤改良工事を実施。

- ・工事の実施箇所：神崎川、左門殿川、中島川、正蓮寺川、堺旧港
- ・繰越明許費：28億8,400万円
- ・債務負担行為：平成25～26年度 26億1,600万円

■ 公共施設等整備基金への積立て 5,564,640

【財務部】

大阪国際空港ターミナル(株)株式売払収入について、公共施設等整備基金に積立て。(うち、約13億円を南海トラフ巨大地震対策の財源として取崩し。)

■ 台風18号豪雨被害の復旧 121,550

【都市整備部】

台風18号の豪雨により河川護岸や道路法面等が崩壊する被害が発生したため、これらの復旧に要する工事を実施することに伴い事業費を増額。

- ・工事の実施箇所：(公共)平野川、大阪生駒線など32箇所
(単独)安威川など17箇所
- ・債務負担行為：平成25～26年度 1億8,595万円

■ 大和川線整備事業における工法の変更 0

【都市整備部】

大和川線常磐東開削トンネル工事の設計変更(立坑の安定性を確保するための仮設構造物の設置等)に伴い、債務負担行為の期間を延伸。

- ・期間：(当初)平成25～27年度 → (補正後)平成25～28年度
- ・限度額：242億5,746万円(変更なし)